

| | | | |
|------------|---|-----------------|----------------|
| 会 議 録 | | 令和 4 年12月 1 日作成 | 令和 8 年 3 月末日廃棄 |
| 会議名 | 京都府右京警察署協議会（令和 4 年度第 3 回） | | |
| 開催日 | 令和 4 年11月30日（水曜日） | | |
| 時 間 | 午後 3 時から午後 4 時35分までの間（95分） | | |
| 場 所 | 京都府右京警察署道場 | | |
| 出席者 | 卯瀧会長、東副会長、石田委員、田中委員、樋口委員、吉岡委員、 吉田（佳）委員、吉田（宗）委員 （欠席 芦田委員、太田委員、内藤委員、中下委員、ライト委員）計 8 人 | | |
| | 署長、副署長、警務課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、 広聴相談係長 計 7 人 | | |
| 諮 問 事 項 | 1 ネット安心アドバイザーによるセキュリティ対策の指導状況について 2 電柱幕等による交通安全対策の取組状況について | | |
| 会 議 内 容 | 1 会長挨拶 司会 副署長 2 警察署長挨拶 3 協議 司会 副会長 (1) 諮問事項説明 ネット安心アドバイザーによるセキュリティ対策の指導状況について ～サイバー犯罪対策課及びネット安心アドバイザー 【委員】 ネット上で一度流出した情報は回収できない。 【委員】 大学ではエクセルやワード等の操作要領を学ばせているが、ネット上の安全対策は指導していない。ネットセキュリティ対策は、小学校や中学校で学ぶのか。 【警察】 中学校や高校だけでなく、小学生や高齢者にも講演をしている。 【委員】 タブレットを使用する体験型での講演は京都市内だけか。 【警察】 依頼があれば、京都府下全域の学校で講演を行っている。今年度、タブレットを操作する体験型の講演は10月末現在で 140回の講演を行っており、中学校、高校だけでなく、専門学校や大学でも行っている。 【委員】 先ほど、講演が 140回とあったが、府内の全ての中学校をカバーしているということか。 | | |

会 議
内 容

【警察】 140回のうち、毎年講演依頼がある学校や今年新たに依頼があった学校もある。一方、一度も講演依頼がない学校もある。

【委員】 講演は公立校だけか、私立校でも行うのか。

【警察】 公立、私立関係なく講演依頼があれば対応する。

【委員】 学校の総数が分からないが、学校への講演の実施率を 100%に近づけてほしい。タブレットの台数は40台と聞いたが、台数は増やせないのか。

【警察】 将来的には、学校のギガスクールで配備されている端末を利用し、多くの参加者に対応できるように整備していきたい。

【委員】 ギガスクールを有効に活用してほしい。

日々進化する犯罪に取り組んでほしい。

【委員】 先日の警察署協議会会長会議では、高齢者向けの振り込め詐欺対策の講演が披露された。今回の体験型講演を受講して、体感することが非常に効果があると思った。

【委員】 先ほどの体験型の講演の中で、「〇〇なう」とSNSに書き込むことが、危険であるとの指摘があったが、なぜ危険なのか教えてほしい。

【警察】 不特定多数に対し、現在の自分の居場所を公開することが危険である。

【委員】 インターネットの使い方は、親よりも子どもの方がよく知っており、子どもからネットトラブルの相談があった際、親が対応できるように、親向けの相談窓口があればよいと思う。

【委員】 高齢者に対しても体験型の講義を行うのか。タブレットを使用するのは若い人が多いのではないか。

【警察】 高齢者施設でワンクリック詐欺について体験型講演を実施したことがある。

受講された方は、タブレットやスマートフォンの操作に慣れた方ばかりではなく、興味や関心を持たれている方も参加されていた。

【委員】 大学で勤務をしており、実際に講演依頼する際の費用や方法などを教えてほしい。

【警察】 京都府警のホームページに申込書が掲載されており、その申込書を警察署に提出してほしい。費用は無料である。

【委員】 講演をしてもらえることを知らなかった。このことをもっと普及すべきである。

【委員】 ネットトラブルは、身近で危険なことであると理解できた。実際、どのような被害が多いのか。

【警察】 お金を振り込んだが商品が届かない、偽サイトで商品を購入した等の詐欺被害に関する相談が多い。

会 議
内 容

【警察】企業のネット環境がウイルス攻撃を受けたとのニュースがあったが、警察に相談すべきか。

【警察】企業内にとどめず、認知すれば警察に通報してほしい。

【委員】ストーカーやつきまといよりも、詐欺が多いのか。

【警察】全ての世代で分析すると、詐欺の相談が多い。

【委員】インターネットを悪用したつきまといは、見えないだけに女性に心理的な負担がある。

【委員】SNSで個人情報公開しているのは危険か。

【警察】内容にもよるが、個人情報や行動範囲を特定されることを頭に入れておいてほしい。

【委員】時間、場所など、個人を特定されるおそれのあるキーワードがあるということがよく分かった。

(2) 諮問事項説明

電柱幕等による交通安全対策の取組状況について～交通課長

【委員】配布されたレジュメが分かりやすい。6つの標語を早速電柱幕にしてもらおう。子どもや地域になじんだ素晴らしい活動だ。

【委員】地域ぐるみの活動で良いと思う。

懸垂幕は全ての小学校に贈呈したのか。

【警察】通学路対策として、右京区の全ての小学校に贈呈した。

【委員】標語が分かりやすい。

【委員】懸垂幕は、英語版も作成されると聞き、委員の意見を取り入れた取組を早速実現してくれた。

【委員】この取組は、他署では見られない取組だ。苦労はあったか。

【警察】電柱を管理する関西電力やNTTに許可を取り、更に行政とも屋外広告物条例や京都市景観条例について協議した。

当署と交通安全協会で協議し、設置場所に応じたシンプルで分かりやすいものを作成することにした。

【委員】前回の会議は欠席し、今回初めて電柱幕を見たが、率直に分かりやすいと思った。

私の住む地域では、登校時に駐在所の警察官が小学校校門付近に立ってくれており、車は警察官の姿を見てスピードを落としている。

制服の抑止力は効果があり、引き続きお願いしたい。

【委員】警察官が制服姿でコンビニで買い物できるとのニュースがあったが京都はどうか。

【委員】制服姿の警察官がコンビニに立ち寄ることが、犯罪の抑止効果があるとして、既に京都でも実施している。

【委員】大学がメディアに報道提供をしても、なかなか取り上げてもらえな

い。一方、右京署の取組は新聞やニュースなど報道によく取り上げられ素晴らしい。

【警察】各課長が、施策の目的をよく理解して記者に説明してくれている。

また、警察署協議会委員などからいただいた市民感覚の意見を取組に反映することになっている。

さらに、嵐山という日本を代表する観光地があるという強みもある。

【委員】メディアに取り上げられると住民は警察に親しみを持つ。

【委員】制服の影響力については私も同感だ。嵐山には、今秋も多くの観光客が訪れた。警察官が交通規制や交通誘導をしてくれており、観光客は警察官の指示に素直に従っていた。

また、混雑していても、警察官の姿があると、犯罪の抑止につながっていると思う。

【委員】私は京北地域で、朝晩にパトカーの姿をよく見かける。パトカーや白バイ、警察官の姿を見ると、高齢化が進む地域でも見守られているという安心感があり、住民は心強い。

【委員】様々な意見が出たが、まとめとしては、今回の答申は

ネット安心アドバイザーの活動の更なる普及

警察官の制服姿を見せる地道な活動の継続

とする。

4 事務連絡

令和4年度第4回目の協議会については、令和5年2月ころ開催予定とする。

以 上

会 議
内 容

第3回京都府右京警察署協議会の開催状況

